

清田区10周年記念事業



11/4 清田区誕生10周年 記念式典

区の誕生10周年を迎えたこの日、記念式典が開催され、町内会、企業、学校などの関係者約300人が出席し、これを祝いました。

式典では、清田区10周年事業実行委員会大橋良一おおはしりょういち会長が、10年間のまちづくりを振り返るとともに、区のますますの発展への協力を呼び掛けました。

その後、「清田ふるさと遺産」・「清田区のシンボル」が発表されたほか、美しが丘小学校合唱団が美しい歌声で「ふるさと」などを合唱し、式典に花を添えました。



10/27 清田区ジュニアサミット

例年開催している中学校生徒会の交流会が、区誕生10周年を記念して、小学校児童会と子ども会育成連合会リーダーも参加したサミットとして開催され、39人の小中学生が、自分たちが住む清田区への思いを発表し合いました。

清田区をもっと良いまちにするために「世代を超えた交流を増やす」、「ガーデニングコンテストを開催して緑を守る意識を高める」などの意見が活発に交わされました。

11/2 介護予防フェア

「介護予防で健康呼ぼう！」を合言葉に開催した催しで、多くの区民が健康づくりを楽しみました。

健康チェックコーナーでは、血圧、骨密度、足の握力などを測定し体年齢を確認。実際の年齢より若くホッとした表情を浮かべたり、逆に苦笑いしている人もいました。また、肩・腰・ひざの痛みに合わせて体操を実践するコーナーでは「1、2、3」と声を合わせながら心地よい汗を流していました。



11/11 清田区インドア子ども雪合戦大会

区内で初めてのインドア子ども雪合戦大会が区誕生10周年を記念して開催され、16チームが優勝をかけて熱戦を繰り広げました。

ゲームは相手に玉をぶつけてアウトにしなが、敵陣にある旗を奪うか、最後に残った選手が多いチームが勝ちとなります。試合はシェルターに隠れながら玉を投げたり、かわしたりの一進一退の攻防。接戦の末、旗を奪い取ると、選手たちはガッツポーズを決めて喜び合いました。

広告